

主力の情報・通信事業が好調に推移 インテックホールディングス

平成20年3月期中間決算(連結)

インテックホールディングスの第2期(平成20年3月期)中間連結決算は、売上高566億8600万円(インテック平成19年3月期中間連結決算比10.8%増)、営業利益36億3000万円(同13%減)、経常利益32億300万円(同0.4%増)となり、中間純利益24億9800万円(同25.0%増)となりました。

主力の情報・通信事業において金融機関向け統合システムや製造業・流通サービス業向け基幹システムなどの大型案件を受注し、好調に推移したことから売上高は順調に伸びました。しかしながら、連結子会社の一部プロジェクトに損失が発生した影響等により、営業利益は減少しました。一方、有利子負債の削減により、金融収支が改善し、経常利益は微増となりました。

平成20年3月期通期決算は、引き続き主力の情報・通信事業がお客様さまの好調な企業業績を背景にして、堅調に推移するものと予想しており、売上高1250億円(対前期比28%

増)営業利益100億円(同4%増)、経常利益91億円(同8%増)、また当期純利益は58億円(同16.9%増)を見込んでいます。
配当は、中間9円および期末9円の年間18円を予定どおり実施する計画です。

(単位:百万円 下段は対前年同期比増減率)

	平成20年3月期中間実績 (インテックHD)	平成20年3月期通期予想 (インテックHD)	参考 平成19年3月期中間実績 (インテック)
売上高	56,686 (10.8%)	125,000 (8.2%)	51,144
営業利益	3,630 (1.3%)	10,000 (4.3%)	3,676
経常利益	3,203 (0.4%)	9,100 (8.4%)	3,192
中間(当期)純利益	2,498 (25.0%)	5,800 (16.9%)	1,998

インテックグループに新たに会社がありました。

株式会社 アイ・エヌ・キューブ

〒107-0062 東京都港区南青山2-9-3 青山JPビル
TEL(03)5786-1015 FAX(03)5786-1016

設立 2007年10月
資本金 30百万円
従業員数 10名(2007年10月現在)
代表者 代表取締役社長 田島 次男
事業概要 ハードウェア、ネットワーク等のコンサルティング・インテグレーション・販売



社長 田島 次男
(たじま つぎお)

NEW COLLEAGUE

アイ・エヌ・キューブは、I.I.S インフラ・インテグレーション・サービスを主要事業として2007年10月に新たに設立いたしました。近年、情報システムのインフラであるサーバ、ストレージ、ネットワーク機器などが普及し、低価格化しております。しかしながら、こうした機器をマルチベンダー環境で最適に設計し、運用していくためには多くのノウハウが必要になっていきます。当社は

この要求にお応えすべく、プロフェッショナル集団がインフラのコンサルティングから提案、設計、販売、そして運用までをトータルにサポートいたします。

インフラ機器の販売事業・コンサルティング事業・インテグレーション事業に注力し、インテックグループ各社と協業しながら、お客様にインフラのベスト・インテグレーションを創出してまいります。